

2025 年 9 月 18 日

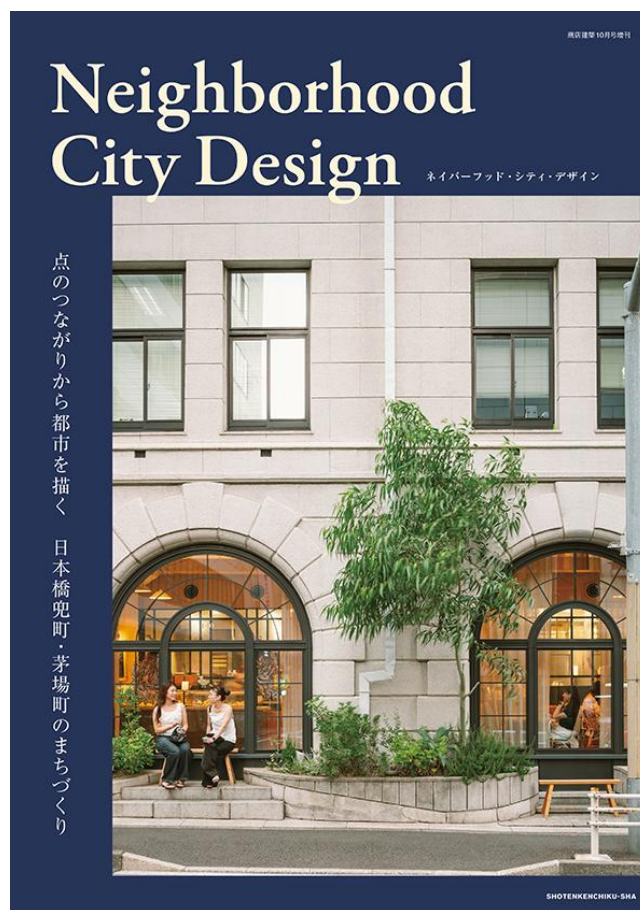
各 位

平和不動産株式会社

**商店建築増刊号「Neighborhood City design
点のつながりから都市を描く 日本橋兜町・茅場町のまちづくり」
が 9 月 18 日発売**

**『商店建築』増刊号で、日本橋兜町・茅場町の街づくりについて
一冊まるごと紹介されました**

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）が進める日本橋兜町・茅場町エリアの街づくりの取り組みが、2025 年 9 月 18 日発売の建築・デザイン専門誌『商店建築』にて一冊まるごと特集掲載されました。



証券の街として日本経済を支えてきた日本橋兜町・茅場町。当社は、金融街という顔をもつこの歴史あるエリアに、カフェやレストラン、ギャラリー、ホテルなど、多様なコンテンツを積極的に誘致し、働く人・暮らす人・訪れる人が心地よく過ごせる街へと進化させてきました。

さらに、このエリアの価値を高め、都市としての新しい可能性を広げるため、歴史ある建築や街路を生かしながら、現代の感性を取り込むデザインアプローチを重視し、街全体に多様な過ごし方や文化を育む場づくりを目指しております。

本特集では、こうした当社の街づくりの思想を、空間デザインや企画の視点から詳しく紹介いただいております。個性豊かな店舗や複合施設のデザイン事例に加え、当社の社員およびパートナー企業であるメディアサーフコミュニケーションズ株式会社や株式会社イートクリエイターへのインタビューを通じて、それぞれの立場から語られる「街づくり」に迫ります。

当社の街づくりを通じて、日本橋兜町・茅場町が歩み始めた新しいストーリーを、ぜひ誌面でご覧ください。

2025 年 10 月 7 日開業予定 キャプション by Hyatt 兜町 東京

グローバルブランド「ハイアット」とのパートナーシップを通じて海外を含む多様なゲストを迎え入れる一方で、重視したのは“ホテルで完結しない滞在”。

地域とつながり、街全体を体験してもらうための多層的な仕掛けやデザインについて、詳しく紹介しております。



建築・設計は東京のハイブリッド建築の専門家「Caption by Hyatt」が担当。外観では、ガラスと木、コンクリートと鉄の組み合わせで、モダンな印象を演出する。また、建物の高さを活かして、高層階から眺望できる展望フロアを設けている。また、建物の高さを活かして、高層階から眺望できる展望フロアを設けている。

都市空間への魅力を発信する 木造ハイブリッド構造

「Caption by Hyatt 東京 東京」は、ハイアットによる新たなライフスタイルをコンセプトとしたホテルとして、日本橋区に計画された。古くより日本の伝統を継承してきたこの地は、近年では歴史的な高層ビルやホテルが立ち並び、新しい商業施設や住宅が次々と建ちあがり、活気ある街並みとなっている。

建築設計は、そのライフスタイルを反映し、伝統的な建築と現代の建築を融合させた。また、建物の高さを活かして、高層階から眺望できる展望フロアを設けている。

設計は、都市空間への魅力を発信する。また、建物の高さを活かして、高層階から眺望できる展望フロアを設けている。また、建物の高さを活かして、高層階から眺望できる展望フロアを設けている。

建築設計は、そのライフスタイルを反映し、伝統的な建築と現代の建築を融合させた。また、建物の高さを活かして、高層階から眺望できる展望フロアを設けている。

10 月初旬開業予定 木造新築ビルの新たな可能性に迫った「prewood」

狭小地において、将来的な移築を前提とした分解可能な都市木造、「prewood」についても誌面でご紹介しています。

建設業界が抱える CO₂排出や職人不足といった社会課題に対して「分解のための設計 (DfD)」や「モジュール化」を取り入れ、循環型の街づくりを目指しました。木造ファサードが象徴するサステナブルな思想と、その実現に向けた設計プロセスの詳細についてぜひ誌面をご覧ください。



リノベーションを通じたまちづくり

当社は、歴史ある建物を生かしながら、現代の感性を加えたリノベーションによって街の魅力を再構築してきました。リノベーションによって誕生した店舗について、ぜひ誌面をご覧ください。



(写真左)1923 年築の銀行建築をリノベーションし誕生したマイクロ複合施設「K5」

(写真右上) 旧渋沢栄一邸跡地に建てられ、東京都選定歴史的建造物にも選定されている「日証館」をリノベーションし誕生した複合施設。カカオの香りが生まれる瞬間を体験できる「nib」と人の滞在と香りの揺らぎを柔らかく受け止め香りを浮かび上がらせる「Fragrance lobby」が一体空間に共存している。

(写真右下) 大手コンビニエンスストア跡地をリノベーションし誕生した、アジアの中の東京を体現する食とモノの複合型店舗「CASICA KABUTOCHO」

座談会：街づくりの裏側にある想い

店舗とホテル、そしてオフィスが、人の流れでつながることで生まれる新しい景色や体験。異なるフィールドで活躍するメンバーたちが集まり、それぞれが大切にしている視点を持ち寄りながら、“街を動かす”ために何を考え、どうかたちにしてきたのか、リアルなストーリーとともにお届けします。



Discussion

店舗とホテル、オフィスが
人の流れで結ばれる
「コトはじめ」が連なった
まちづくり

平和不動産
中島優人、佐藤未来、近藤大知

本書ではこれまで、日本橋光明・茅場町につくられたさまざまな施設を紹介してきた。専末では、平和不動産でまちづくりを推進する担当者へのインタビュー記事掲載する。話を聞くのは、店舗の開発や運営、イベントやメディア露出を通じた発信などを手掛ける佐藤未来さん、「キャプション by Hyatt 東京 東京」(P.4)のプロジェクトを推進する近藤大知さん、FinGATEの整備から企業誘致、コミュニティづくりまでを行う中島優人さんの3人。さまざまな開発の経験から、エリアの将来まで、テーマは多岐に渡った。

文：編集室、ポートレート撮影：横江直明

宛町の文脈の上で
チャレンジが生まれる街を考える

——まちづくりを行うことになった経緯を教えてください。

中島 元々宛町には多くの証券会社が事務所を構えていたが、株式取引の電子化によって金融街としての中心性が弱れてしまいました。それを受けて2014年に「日本橋光明・茅場町再活性化プロジェクト」を掲げたことがまちづくりの契機で、FinGATEや中島、店舗開発は、

街を活性化する方法として位置付けられています。

近藤 株式会社電子化以降は、画面のように多くのビルを所有していたわけではありませんでした。しかし、街のなまねが失われつつある中、宛町で創業し、この地で長く事業を続けてきた不動産会社として、街の能力を高めることが地域貢献であり、会社の成長にもつながることを考えた。そうした思いから、エリア内で所有する建物を増やし、それらを活用することで宛町らしきの再定義を掲げてきました。

——街の活性化や再定義に向けて、どういった人たちに宛町を語ってもらおうと考えたのでしょうか。

中島 その産業には時間を割けたようですが、結局として、この街が持っている文脈に沿う方向に立ち寄りました。東京駅「東京国際金融センター」を公表したタイミングでもあり、そこに連動しながら、宛町を新興資産運用会社やFinTechを中心とした金融系スタートアップの集積地にするべく、FinGATEはそうした壁に向けた施設として計画されました。

近藤 加えて、宛町は浜松町一と縁の深い街であることから、浜松町が証券取引所や銀行、郵便局など、今でもスタートアップ企業をこの街で生み出してきた歴史を踏まえ、「コトはじめ」をキーワードに掲げました。金融においてはスタートアップ企業で、店舗開発においてはこれから独立する方や新しい試みを試みる店舗を誘致することにつながっています。

佐藤 目指したのは、ここでチャレンジしようと思っている人を出迎えるような街です。単純に店舗を増やすのではなく、一緒に街をつくり上げていくという気持ちを持っていてくれる方々ともこれからのまちづくりができればと考えています。そのために、当社がどんな形で宛町のまちづくりに取り組んでいるのか、今後街ではどんなことを計画しているのか、FinGATEとは何か、ということを含めて説明し、共感してもらうことを重視しています。また、ここにしかない店舗を誘致することで、宛町が目指す街になることを目指しています。

——まちづくりに関する最新のデーターが欲しいですね。



中島優人（左から2人目）
2019年入社。FinGATEの開発から入居企業の誘致、イベント開催などを進めたコミュニティの構築など、FinGATEに関わる業務を担当している。

日本橋兜町・茅場町街づくりビジョン 2040

投資を、そして感性を一步先へ。
この街から、新しい風を。

浜松町一がひらいた株式マーケットの街は、日本経済の中心で歴史を誇ってきた。この街がまとう「コトはじめ」の文化を未来につないでいくために、これからの日本橋兜町・茅場町は、投資と成長をライフスタイルに変えていく。金融をアップデートし、国内唯一のインベストメント・シティへ。そして、さらにひろがりのある街へ。もっと投資をカジュアルに、もっと街をカラフルに。多彩な個性が行き交い、クリエイティビティが高まる。化学反応が起こり、大小さまざまなイノベーションが生まれる。ビジネスだって、遊びだって楽しめる場を、みんなで作ろう。人々の感性を刺激する、世界どこにもない場づくりを、この街から。



● 日本橋兜町・茅場町 情報発信サイト

Kontext：<https://kontext.jp/>

兜 LIVE！：<https://kabuto-live.com/>

FinGATE：<https://www.fingate.tokyo/>



会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡を始めとする証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会 社 名：平和不動産株式会社

設 立 日：1947年7月

代 表 者：代表執行役社長 土本 清幸

本 社 所 在 地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会 社 H P：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以上